



ウェブ脳解析  
AthleteBrain  
for Baseball ABB1

# アスリートブレイン for ベースボール 結果シート

あなたが今日現在、脳をどのように使用しているのかの傾向性をまとめています。  
傾向性を知ることでああなたの強みと弱みを把握し、今後の対策を立てることができます。

## 一般用

診断実施日

ID

氏名

### 1 パーソナルブレインタイプ

### 2 パーソナルブレインスコア

#### ● 合理脳(論理)

メンタライジング・ネットワーク

%

#### ● 拡大脳(感覚)

報酬系ネットワーク

%

#### ● 専門脳(理論)

セントラル・エグゼクティブ・ネットワーク

%

#### ● 協調脳(情緒)

感情系ネットワーク

%

### 3 エモーションブレインスコア

情動アクティブ度  
扁桃体

0 25 75 100

%

感情コントロール度  
腹内外側前頭前野

0 25 75 100

%

### 4 センスブレインスコア

視覚優先脳

%

聴覚優先脳

%

皮膚感覚優先脳

%



ウェブ脳解析  
AthleteBrain  
for Baseball ABB1

# アスリートブレイン for ベースボール 説明シート

あなたが今日現在、脳をどのように使用しているのかの傾向性をまとめています。  
傾向性を知ることでああなたの強みと弱みを把握し、今後の対策を立てることができます。

## 一般用

### 1 パーソナルブレインタイプ

パーソナルブレインタイプは、脳のネットワーク理論に基づき、本診断独自の呼び名で、合理脳（論理）、専門脳（理論）、拡大脳（感覚）、協調脳（情緒）と4つの脳のネットワークを軸に、それぞれの使用傾向割合が本診断の定める一定基準値以上である部位の組み合わせで15タイプ別に分類されています。あなたに相当するパーソナルブレインタイプの詳細が記載されています。

### 2 パーソナルブレインスコア

4つの脳のネットワークをそれぞれどれくらい使っているかが数字で記載されています。  
4つの中で一番高い数字がああなたの脳の強みであり、その強みを活かすことでああなたのこれからの可能性を開きます。  
また、一番低い数字がああなたの脳の弱みです。脳の弱みを意識するとああなたは本来のチカラを発揮することができません。  
基本は強みを活かして、弱みをカバーするという考え方です。  
それぞれの脳のネットワークの説明は以下の通りです。

合理脳（論理）	専門脳（理論）
合理的で協調的であり、断行性、活動性、悲観性、がありません。損害回避を優先します。	原理的で発想性があり、秩序、良心、達成追求、自己鍛錬を重んじ、固執性と行動維持に長けています。
拡大脳（感覚）	協調脳（情緒）
拡大的で外向性があり、感情、価値、アイデアを重んじます。行動促進と衝動性に長けています。	温情的で調和性があり、信頼、実直、利他性、優しさを重んじます。愛着性、感傷性、依存性があります。

AthleteBrain for Baseball ABB1




### 3 エモーションブレインスコア

情動を担う動物脳、感情をコントロールする人間脳、それぞれの度合いが記載されています。情動アクティブ度と感情コントロール度の値によって、それぞれの今現在の状況が分かります。また二つの数値の状態で、感情にどのように対応しているのかが分かります。

情動アクティブ度 扁桃体	感情コントロール度 腹内外側前頭前野
怒り、恐れ、哀しみ、不安、楽しさ、喜びなどの情動感情がどれだけ出力されているかが数字になっています。平均は30~40です。情動アクティブ度は脳のパワーの源です。高ければ高いほどパワフルですが、高すぎると感情に振りまわされてしまいます。※この項目の数値で通常時の覚醒水準の概要を知ることができます。	情動アクティブ度をどれだけ目的や目標に向かってコントロールできているかが数字に表れます。情動アクティブ度よりも感情コントロール度の方が高ければ、感情をコントロールできているということになります。

### 4 センスブレインスコア

あなたの脳が視覚を優先するのか、聴覚を優先するのか、皮膚感覚を優先するのが数字に表れます。

視覚優先脳	聴覚優先脳	皮膚感覚優先脳
スポーツにせよ、勉強にせよ、まずは見て覚えるというタイプです。視覚が優先されるので、見ないと納得できませんし、逆に見る事を優先すれば、練習や勉強は飛躍的に効果が向上します。 	スポーツにせよ、勉強にせよ、とにかく聴いて覚える、聴いて理解するというタイプです。聴覚が優先されるので、しっかり話を聴いて理解して物事を進めることに向いています。見るよりも、やってみるよりもまずはしっかり話や説明を聞いてから行動すると成果につながりやすいです。 	見るよりも、聴くよりも、感じて習得するタイプです。とにかくまずはやってみる。皮膚感覚が優先されているので、やってみて感じて理解・習得していくのが効果的なタイプです。 

AthleteBrain for Baseball ABB1



ウェブ脳解析  
AthleteBrain  
for Baseball ABB1

# アスリートブレイン for ベースボール 解説シート

あなたが今日現在、脳をどのように使用しているのかの傾向性をまとめています。  
傾向性を知ることによってあなたの強みと弱みを把握し、今後の対策を立てることができます。

## 一般用

A

あなたのパーソナルブレインタイプは

## 各優位型均衡使用傾向

タイプ

合理脳（論理）優位型	
専門脳（理論）優位型	
拡大脳（感覚）優位型	
協調脳（情緒）優位型	

B

各優位型均衡使用傾向タイプ 得意、不得意の傾向性

- 何でもできる完璧な人
- 何をやってもそこそこのオールラウンダー
- 優秀なマルチプレーヤー
- 誰とでも付き合える

C

キャラクター分析

何をさせても人一倍器用にこなせてしまうマルチな人です。至る所でオールマイティーさを発揮します。その反面、何をやっても特徴がない、そこそこで突出しないというパターンに陥りやすいという傾向性もあります。自分が何が得意かを分かっていないという一面もあり、誰とでも交流できるので、知らず知らずの内に予定も仕事も詰まってしまうことがあります。